



平成29年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年11月8日

上場取引所 東

上場会社名 フジプレミアム株式会社

コード番号 4237 URL <http://www.fuji-pream.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 松本倫長

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員専務 IR・広報部長

(氏名) 大川拓志

TEL 079-266-6161

四半期報告書提出予定日 平成28年11月11日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第2四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第2四半期	5,432	△5.7	309	△27.7	277	△37.3	149	△43.7
28年3月期第2四半期	5,761	△41.3	427	△56.7	442	△55.0	265	△54.6

(注) 包括利益 29年3月期第2四半期 177百万円 (△29.3%) 28年3月期第2四半期 251百万円 (△57.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第2四半期	5.24	—
28年3月期第2四半期	9.29	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第2四半期	15,951	8,705	53.7
28年3月期	17,085	8,699	50.1

(参考) 自己資本 29年3月期第2四半期 8,567百万円 28年3月期 8,565百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	0.00	—	6.00	6.00
29年3月期	—	0.00	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成29年3月期の期末配当予想は未定であります。

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	12,704	7.3	920	30.8	902	27.7	496	21.9	17.36

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年3月期2Q	29,786,400 株	28年3月期	29,786,400 株
② 期末自己株式数	29年3月期2Q	1,211,461 株	28年3月期	1,211,461 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年3月期2Q	28,574,939 株	28年3月期2Q	28,574,939 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続を実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等につきましては、【添付資料】2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

【添付資料】

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用情勢の改善を背景に、緩やかな回復基調が継続したものの、中国をはじめとする新興国における経済成長の鈍化、円高の進行や株式市場の低迷、更に英国のEU離脱問題等、先行きの不透明感が高まっております。

このような環境の中、当社グループの主力事業である精密貼合及び高機能複合材部門におきましては、ディスプレイ市場での販売価格の低下の影響を受け、環境ビジネス部門におきましては、国内の再生可能エネルギー市場における制度の変更により、低調な状況となりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間における当社グループの連結業績は、売上高5,432百万円（前年同四半期比5.7%減）、営業利益309百万円（同27.7%減）、経常利益277百万円（同37.3%減）を計上し、親会社株主に帰属する四半期純利益は149百万円（同43.7%減）となりました。

セグメントの業績は以下のとおりであります。

精密貼合及び高機能複合材部門

国内外におけるディスプレイ市場は、高付加価値タイプのマーケットが成長、また、タッチパネル市場におきましては、中大型の静電容量方式の市場が拡大し、産業用分野や教育・医療分野、そしてアミューズメント分野等に使われる用途が広がっております。しかしながら、ディスプレイの販売価格が低下し、その影響を受ける状況となりました。このような市場の変化の中、精密貼合技術やメカトロニクス技術を活用し、新規生産設備の導入による生産の高度化を実施、更に、独自の技術を活かしたLED関連事業や車載関連ビジネス、そして新素材加工事業を推進し、新規ビジネスへの取組みを強化してまいりました。また、価格競争力の強化を図るべく、コストダウンも行いました。

この結果、売上高3,810百万円（前年同四半期比5.0%減）、営業利益264百万円（同4.4%増）となりました。

環境ビジネス部門

太陽電池の国内市場は、固定価格買取制度の見直しと買取価格の低下、また、海外生産品による価格競争の激化により、産業用市場の環境が更に厳しさを増しました。このような状況に対応すべく、OEM供給品の生産量の拡大、超軽量太陽電池モジュールの更なる拡販、自家消費型太陽光発電・蓄電池システム等の新規システムの開発・販売、メンテナンス市場の開拓等の施策を実施してまいりました。

この結果、売上高1,622百万円（前年同四半期比7.3%減）、営業利益35百万円（同79.0%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の財政状態は、総資産が15,951百万円となり、前期末比1,133百万円の減少となりました。主なマイナス要因は、現金及び預金の減少912百万円、受取手形及び売掛金の減少401百万円等でありませ

ず。負債は7,246百万円となり、前期末比1,140百万円の減少となりました。主なマイナス要因は、短期借入金の減少250百万円、長期借入金の減少959百万円等であります。

また、株主資本は利益剰余金の減少21百万円により8,514百万円となり、純資産は8,705百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成28年5月17日に発表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計方針の変更

(平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」（実務対応報告第32号 平成28年6月17日）を第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

これによる損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,716,934	4,804,073
受取手形及び売掛金	1,906,327	1,505,191
商品及び製品	1,804,913	1,447,980
仕掛品	499,068	615,595
原材料及び貯蔵品	686,121	789,348
その他	118,065	106,433
貸倒引当金	△1,923	△1,359
流動資産合計	10,729,506	9,267,262
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	2,050,984	1,987,875
土地	2,521,563	2,521,563
その他(純額)	1,411,658	1,790,612
有形固定資産合計	5,984,205	6,300,051
無形固定資産		
その他	4,552	4,234
無形固定資産合計	4,552	4,234
投資その他の資産		
退職給付に係る資産	31,936	44,479
その他	340,038	340,548
貸倒引当金	△4,662	△4,662
投資その他の資産合計	367,312	380,364
固定資産合計	6,356,071	6,684,650
資産合計	17,085,578	15,951,912

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,072,398	997,063
短期借入金	2,350,000	2,100,000
1年内返済予定の長期借入金	1,918,320	1,918,320
未払法人税等	31,526	120,102
賞与引当金	14,233	15,490
その他	78,886	133,736
流動負債合計	5,465,364	5,284,713
固定負債		
長期借入金	2,773,120	1,813,960
その他	147,900	147,693
固定負債合計	2,921,020	1,961,653
負債合計	8,386,384	7,246,367
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,000,007	2,000,007
資本剰余金	2,440,803	2,440,803
利益剰余金	4,959,885	4,938,028
自己株式	△863,890	△863,890
株主資本合計	8,536,805	8,514,949
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	13,465	19,005
為替換算調整勘定	15,189	34,032
その他の包括利益累計額合計	28,655	53,038
非支配株主持分	133,731	137,557
純資産合計	8,699,193	8,705,544
負債純資産合計	17,085,578	15,951,912

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位: 千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
売上高	5,761,345	5,432,542
売上原価	4,834,613	4,648,150
売上総利益	926,731	784,392
販売費及び一般管理費	499,148	475,373
営業利益	427,583	309,019
営業外収益		
受取利息	4,759	3,527
受取配当金	1,597	8,592
為替差益	9,848	—
助成金収入	—	5,414
その他	12,424	8,021
営業外収益合計	28,629	25,556
営業外費用		
支払利息	13,302	9,395
為替差損	—	45,930
その他	536	1,856
営業外費用合計	13,839	57,181
経常利益	442,373	277,393
特別損失		
固定資産除却損	—	177
特別退職金	—	17,366
特別損失合計	—	17,544
税金等調整前四半期純利益	442,373	259,849
法人税、住民税及び事業税	161,741	102,489
法人税等調整額	12,458	3,941
法人税等合計	174,199	106,430
四半期純利益	268,173	153,418
非支配株主に帰属する四半期純利益	2,645	3,825
親会社株主に帰属する四半期純利益	265,527	149,592

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
四半期純利益	268,173	153,418
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△14,896	5,540
為替換算調整勘定	△1,854	18,842
その他の包括利益合計	△16,750	24,382
四半期包括利益	251,422	177,801
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	248,777	173,975
非支配株主に係る四半期包括利益	2,645	3,825

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。